



←参加前に当会ホームページ新着情報をご確認ください
開催予定・時刻が変更になる場合があります



[2022.05.24.現在]

開催予定

6月							7月							8月							9月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4	
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30	31					26	27	28	29	30		

事業名	開催時間	開催場所	駐車場
○ 第1(土)(日)を中心に開催 越谷プレーパーク 越谷市プレーパーク事業	11時～16時	・6月は大袋 原っぱ公園 (大竹 617-1)、大袋幼稚園そば ★7月はお休み…開催場所変更に伴う移転準備の為 ★8月より越谷総合公園 (増林 3-1) ※グリーンマルシェ裏側、トイレそば	あり
♡ 第3(火)は乳幼児親子の遊び場 ちびころ 自主事業	10時～12時	千間台第四公園 (千間台西 4-2) 野球場西側遊具エリア イオンそば ※近隣有料駐車場をご利用ください ★9月のみ北部市民会館和室で開催 (恩間 181-1)	なし あり
□ おちかくプレーパーク 自主事業	10時～12時	・6、7、8月は越谷総合公園 (増林 3-1) ※グリーンマルシェ裏側、トイレそば ・9月は「まち蔵」(越谷 3丁目 2-19-5) ※時間調整中	あり なし
☆ 東越谷プレーパーク 越谷市放課後子ども教室	13時～16時	・東越谷第七公園 (花田 1-4)	なし
🎤 7/2 オンライン講演会 どこでも遊び場 ～移動式遊び場の可能性～	9時30分～12時	★申込締め切り 6/25 (土) 申込はこちら⇒⇒ 講師：移動式あそび場全国ネットワーク代表 星野諭氏、一般社団法人SSK 会長 須藤 昌俊氏	-

地域の皆さん ありがとうございます

(株)山下工務店さま 樺組さま 野口組さま 坂本さま イオンスタイルせんげん台さま
カスミフードスクエア越谷大袋店さま タイヤガーデン越谷店さま
ドラッグストアセキ花田店さま 木材などを提供頂いております。

自分の責任で自由に遊ぶ

普通の公園が禁止事項ばかりなのは、何かあったときに「公園をつくった人が悪い」と管理者の責任を追及する傾向があるからです。子どもが公園で自由に遊ぶには、「事故は自分の責任」という考え方が基本です。そうしないと禁止事項ばかりが増えてしまい、結果、子どもが自由にチャレンジする機会を奪うことになってしまいます。子どもが思いっきり遊べる場所をみんなの力で作りましょう！

プレーパークって？

「〇〇してはいけません」という禁止事項のない遊び場。何をしてもいい、なにもなくてもいい。穴掘り、木登り、泥んこ遊びや火を使った遊びなど、子どもたちが「やりたい!」と思ったことを自由にできるように、大人たちが知恵を出し合って運営しています。

会員になってプレーパークを応援しませんか
全国各地で400を超える団体が冒険遊び場づくりに取り組んでいます。越谷にプレーパークをつくる会は、有志の市民が中心となってボランティアで運営しています。会費は活動の大切な資金となっています。越谷市が「遊びあふれるまち」になるよう一緒に願ってくれる方を募集しています。

- 正会員 2000円/年 (活動趣旨に賛同し積極的に応援)
- 賛助会員 1000円/口 何口でも! (財政的にサポート)

会費・寄付金は郵便振替でもお受けしております。
00540-2-78897 NPO 法人越谷にプレーパークをつくる会

ホームページ



ブログ



NPO 法人越谷にプレーパークをつくる会

メール koshigaya.asobo@gmail.com

LINE



Facebook



プレーパーク 越谷

遊びあふれるまちへ



越谷にプレーパーク

をつくる会 通信

64号
5月発行
2022



8月より越谷総合公園で開催します



●木陰たっぷりの越谷総合公園



ありがとう原っぱ公園!

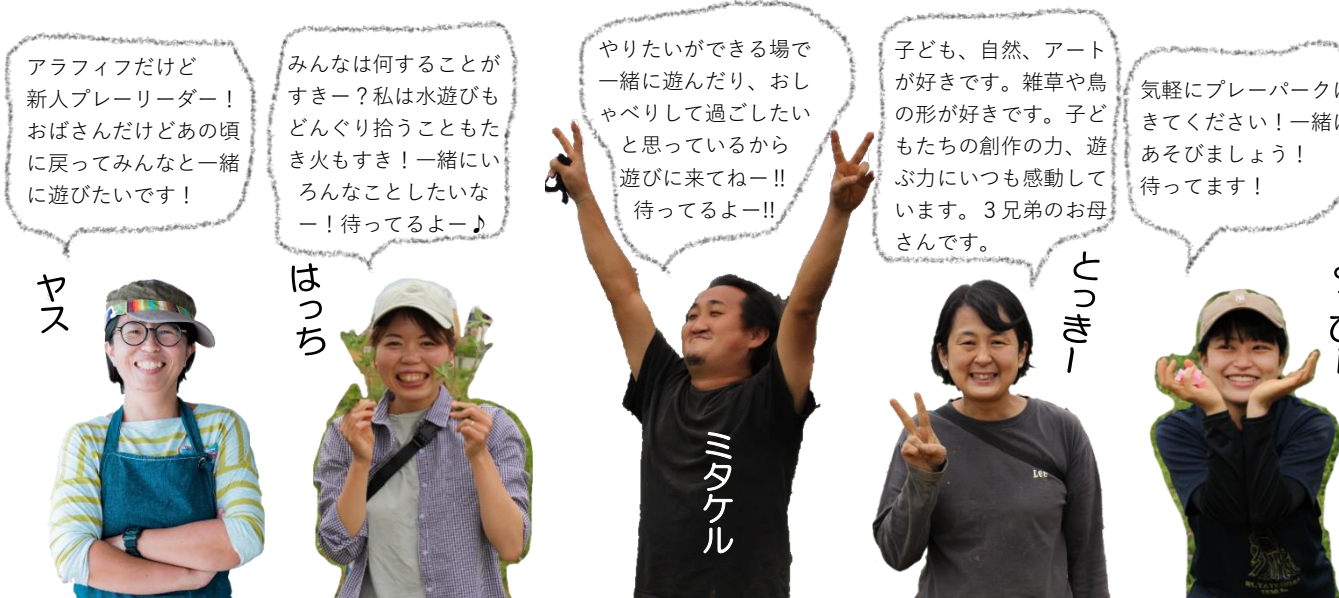
参加者に書いてもらった「原っぱ公園の思い出」

大袋プレーパークは原っぱ公園周辺の公園整備事業に伴い、開催場所が変わります。8月より増林にある越谷総合公園で「越谷プレーパーク」を開催します(7月は倉庫等引っ越し準備のためお休み)。

一足先に越谷総合公園に下見に行ってきました。開催場所はグリーンマルシェ裏側、トイレが目印です。木々のトンネルを抜けると、原っぱが広がります。木陰はたっぷり(※蚊の対策は必須かもしれません)。駐車場はたくさんありバスも来ています。

開催場所は変わりますが、プレーパークはどこに行っても変わりません。参加するみなさん、プレーリーダー、運営スタッフ、みんなで!越谷総合公園でもだれもがありのままで過ごせる遊び場をつくっていきましょう。(かなもん)

● 2022年度 越谷プレーパーク プレーリーダーを紹介します ●



アラフィフだけど
新人プレーリーダー!
おばさんだけどあの頃
に戻ってみんなと一緒に
遊びたいです!

ヤス

みんなは何することが
すきー?私は水遊びも
どんぐり拾うこともた
き火もすきー一緒にい
ろんなことしたいな
ー!待ってるよー!

はっち

やりたいができる場で
一緒に遊んだり、おし
ゃべりして過ごしたい
と思っているから
遊びに来てねー!!
待ってるよー!!

ミタケル

子ども、自然、アート
が好きです。雑草や鳥
の形が好きです。子
どもたちの創作の力、遊
ぶ力にいつも感動して
います。3兄弟のお母
さんです。

とっきー

気軽にプレーパークに
きてください!一緒に
あそびましょう!
待ってます!

よっぴー

【御礼】株式会社山下工務店様より寄付金1万円を頂きました。ありがとうございます。

Let's 外遊び①

外遊びが楽しい理由

先日ちびころにお孫さんを連れて遊びに来たおばあさんとお話をする機会がありました。シャボン玉や水遊びをして楽しそうに遊ぶ顔を見ながら「なんだか外で遊ぶのは気持ちいいわね」とお話をされていました。

私たちの会では発足時より、子どもたちの外遊びの機会をつくり続けてきました。なぜなら屋内遊びだけでは得られない外遊びの良さを感じてほしいという思いがあったからです。その外遊びならではの良さを今回は3つお話ししたいと思います。

その1 五感を刺激するものであふれている！

太陽がまぶしい、風が冷たい、セミが鳴いている、金木犀の匂いがする…。ただ近所をお散歩するだけでも、子どもにとってはかなり刺激的！



その2 季節や天気によって遊びが変わる！

春は咲き始めたタンポポやシロツメクサを集めておままごと。夏はセミの抜け殻探し。秋は集めた落ち葉をザクザク踏みしめる。冬は北風にのせて凧を飛ばす。雨の中カッパを着て水溜まりで遊んだり、暑くなったら全身びしょびしょで水遊び。子どもたちは自然とその時々のもに惹かれて遊びだします。



その3 予想外のものに出会える！

近所の人に会って挨拶をしたり、公園で新しいお友達ができ遊んだり、お散歩中のワンちゃんに触らせてもらったり、あるいは草むらから飛び出したバツタに驚いたり。飛行機や救急車をみつけることもありますよね。

番外編 大人もリフレッシュできる！

部屋の中だと気になる大きな声も外なら気にならなかったり、遊んだ後の片付けも簡単です。（洗濯が大変な時はありますが…。）家族以外の大人とおしゃべりしたり、深呼吸するだけでもなんだか気持ちがスッキリします。



プレーパークや公園でがっつり遊ぶのはハードルが高い…という時やお子さんの年齢ももちろんあると思います。そんな時は近所のお散歩だけでもいいですよ。外遊びの楽しさを一人でも多くの人に感じてもらえたら嬉しいです。（とまと）



乳幼児親子の遊び場

ちびころ



5月のちびころ。ジュース屋さんがオープンです。青い絵の具をお水に混ぜて…！ソーダの完成。お、コーヒーもできました。2才の男の子、夢中になってママと一緒に作り続けます。葉っぱをうかべたら、あら



おしゃれ。ちょっとした入れ物があるだけで、こんな風に遊べるなんて面白い。色水も（泥水も！）外なら気兼ねなく遊べるからいいですよ。

「かんぱーい」「ごくごく（と飲む真似）」にっこりわらってコップをコツン。私は、この乾杯っこが大好きです。

2才のYさんとビールケースをテーブルにして乾杯したことが忘れられません。それは秋のことでした。どんぐりをコップに集めていたら、いつの間にかコーヒー屋さんがオープン。「かんぱーい」2歳のYさんとどんぐりが入ったコップをコツンとしました。「パリパリポテトです」枯れ葉でできたパリパリポテトチップスもむしゃむしゃ食べました。おいしかったなあ。今年度もたくさん「かんぱーい」したいです。（かなもん）

市内の公園にコロコロくんが出かけます



わくわくの種まく 移動型プレーパーク

遊び道具の入ったキャリーケースの「コロコロくん」。ボール、水鉄砲、ミニカーにままごと、絵本に楽器、チョークに絵の具、風船やシャボン玉。小さなおもちゃ屋さんようで、わくわくが詰まった箱。

移動型プレーパークはわくわくの種まく遊び場です。先日、2歳の子のわくわくはボール転がしでした。起伏のある坂を利用して桶を置くと、坂の上からボールを転がしては降りてきて、拾っては坂の上に運んでまた転がす。何度も何度も繰り返します。その集中力と坂を行き来する運動量に驚きです。



近ごろ、起伏のある園庭で遊具のない保育園や、あえて段差を設けた部屋の幼稚園が注目されているようです。転ぶといけないから平らな方がいいのか、生活の中で運動能力が得られる段差のある方がいいのか、考えるところですよ。

さて、私はわくわくしている子どもたちの様子に癒されながら、太陽の恵・ビタミンDを浴びて骨粗鬆症予防です。（☆）

*本事業は「中央ろうきん助成制度“カナエルチカラ2022”」の助成により実施しています。



プレーリーダーって？

子どもとことん遊び、ありのままを受け入れ、遊び全体に目を配ります。遊びの種を蒔き、遊びを通して子どもたちの相談相手にもなってくれる、親でも先生でもない子どもと対等な大人です。遊びに伴う危険を予測して対応し、遊び場の整備なども行います。